

# 戦略研究学会 ニュースレター

No.6

(2003年11月)

第13回定例研究会のご案内

- 1 **会告** 戦略研究学会年報『戦略研究』について
- 1 **会告** 第・回大会「研究発表」について
- 1 『戦略研究』の編集方針と第・号の編集方針について

3 年報『戦略研究』投稿要領

4 『戦略研究学会ニュースレター』投稿要領

**第11回定例研究会報告要旨**

- 5 イラク戦争と・・・から何を学ぶか・亀井浩太郎・

**第12回定例研究会報告要旨**

- 13 私の企業戦略・高井太郎・

**戦略研究学会第1回大会(平成15年4月27日)シンポジウム要旨**

世界列強の戦略思想 - 各国の特色と由来

16 アメリカの戦略思想・山口 昇・

21 ロシアの戦略思想・平野滋治・

26 ドイツの戦略思想・平岡裕治・

34 関連学会情報

## 定例研究会のご案内

定例研究会はどなたでも参加できます。非会員の方をお誘い下さい。事前の申し込みは不要です。

会場費・会員 1,000円 非会員 2,000円

前回から会場費を改定していますのでご了承下さい。

第13回 12月5日(金) 18:30～20:30

会場 文京シビックセンター 地下2階 消費生活センター研修室A

テーマ 「戦略思想としてのモルトケ」

講師 片岡 徹也氏 (戦史・用兵思想史研究者)

1958年生まれ。1988年上智大学大学院文学研究科社会学専攻博士後期課程満期退学。編著書ノ『戦略論大系 モルトケ』(芙蓉書房出版、2002年)、『戦略論大系別巻 戦略・戦術用語事典』(共著、芙蓉書房出版、2003年)、『戦略思想家事典』(共編著、芙蓉書房出版、2003年) 主要論文ノ「モルトケの用兵思想」(『陸戦研究』1999年12月号)、「シュリーフェンの用兵思想」(『陸戦研究』2000年6月号)、「なぜジョミニは忘却されたのか」(『陸戦研究』2001年6月号)、「陸地戦から電撃戦へ」(『陸戦研究』2000年9月号)、「戦いの原則の先駆者たち」(『陸戦研究』1998年11月号)、「総力戦と戦いの原則」(『陸戦研究』1999年1月号)、「戦いの9原則の確立とその将来」(『陸戦研究』1999年3月号)、「フランス攻勢主義の起源」(『陸戦研究』2001年1月号)

文京シビックセンター

TEL 03-3812-7111

地下鉄春日駅(大江戸線・都営三田線)後楽園駅(丸の内線・南北線)から1分、  
JR水道橋駅から7分 東京ドーム近くの26階建ての高層ビルです

## 戦略研究学会 役員一覧(平成15年10月現在)

会長	理事	(編集委員会)
土門 周平	井上 起夫	石津 朋之(委員長)
	江川 朗	川村 康之
副会長	岡崎 久彦	杉之尾宜生
郷田 豊	片岡 徹也	瀬井 勝公
	小島 朋之	山内 敏秀
常任理事	中山 隆志	
杉之尾宜生(事務局長)	野中郁次郎	(研究委員会)
永江 太郎(大会委員長)	半藤 一利	川村 康之(委員長)
石津 朋之(編集委員長)	和田 洋	片岡 徹也
川村 康之(研究委員長)	渡辺 菊雄	葛原 和三
	監事	(大会委員会)
	高橋 尚道	永江 太郎(委員長)
	辻川 健二	
		(事務局)
	顧問	平澤 公裕
	小野 憲	
	奥村 房夫	
	高原 友生	
	茂在 寅男	

戦略研究学会ニュースレター No.・

---

2003年11月15日 発行  
発行 戦略研究学会  
113-0001東京都文京区白山1-26-22  
株芙蓉書房出版気付  
TEL03-3813-4466 FAX03-3813-4615